

2015年7月

第11回京都から発信する政策研究交流大会 募集要項

公益財団法人 大学コンソーシアム京都

1. 大会趣旨

都市が抱える課題を見つけ、それを解決するための研究をおこなう学生に発表機会を提供するとともに、教員を含めた研究交流の機会とし、それぞれの成果を発表するとともに自らの研究を深化することを目的としています。

2. 実施概要

大学コンソーシアム京都加盟大学・大学院・短期大学が実施する優れた発表には、研究奨励賞（京都府知事賞／京都市長賞／大学コンソーシアム京都理事長賞／日本公共政策学会賞など）を贈与します。

- (1) 開催日時
2015年12月6日（日）10：00～18：00（予定）
- (2) 開催場所
キャンパスプラザ京都
- (3) 内容
研究口頭発表・パネル発表・学生企画
- (4) 主催
公益財団法人 大学コンソーシアム京都
- (5) 企画・運営
第11回京都から発信する政策研究交流大会 学生実行委員会

3. 発表テーマ

発表テーマは「都市政策全般」とし、環境・経済・文化・地域・福祉など、様々な分野の視点から、都市が抱える課題を解決するための政策についての研究発表を募集しますが、今年度の中でも特に「芸術文化と都市・社会」「高齢化と都市・社会」という特別テーマを設け、さらに広い分野からの研究発表を募集します。

<特別テーマについて>

① 「芸術文化と都市・社会」について

芸術作品、芸術文化施設・事業など、芸術文化はその「社会的効果」として、芸術・文化による社会的包摂（貧困や障害・差別などの理由により社会的に排除されている人々に社会参加の機会をひらく機能）、地域経済を活性化する「経済的効果」など、都市・社

会に対して影響を与える力を持っています。つまり芸術文化は、都市・社会と密接に関係していると考えられます。

については、芸術文化の振興が都市・社会に与える影響、関わりを意識し、どのような政策が芸術文化を高め、かつ、都市・社会にいい影響を及ぼすかという観点が求められ、例えば以下のような取組が必要になると考えられます。

(※ 以下は例示です。自由な切り口での政策研究を期待しております。)

- ・歴史的な都市景観の保護など、既存の魅力ある資源を活かした地域の経済活性化
- ・地域住民と芸術文化を学ぶ学生が一緒になり、芸術文化を活用した地域のまちづくり
- ・過疎地において芸術文化を創造しやすい環境を用意し、アーティストの移住促進
- ・芸術文化が社会的包摂の機能を果たすための環境づくり

② 「高齢化と都市・社会」について

先進国において、平均寿命の伸びと出生率の低下により、60才以上の人口はどの年齢層よりも急速に伸びており、「高齢化」は避けることのできない問題だと言えます。

については、今後どのような政策を実現させることによって、高齢者を含めた多くの人々にとって暮らしやすい都市・社会をつくることができるか、といった観点が重要となり、そのためには、例えば以下のような取組が必要になると考えられます。

(※ 以下は例示です。自由な切り口での政策研究を期待しております。)

- ・高齢者家族の医療や介護に関わる負担軽減のための支援強化
- ・高齢者が地域社会に参加し、多世代の人と関わりを持つ環境づくり
- ・高齢者がこれまでに培ってきた就労経験や能力の活用
- ・様々な施設や交通機関など、高齢者が住みやすい生活環境の整備

4. 発表形式 (予定)

(1) 口頭発表

1 発表者 (団体) につき、発表時間 30 分

発表 15 分 + 質疑応答 10 分 + 準備・撤収時間 5 分 (予定)

(2) パネル発表

発表者はパネルに資料を掲示し、来場者が個別に質問を行う。

5. 応募資格

公益財団法人 大学コンソーシアム京都の加盟大学・短期大学の大学生・大学院生

※グループの場合、代表者が上記条件を満たしていれば可とします。

※加盟大学以外の方については、事務局までご相談ください。

6. 発表者登録（エントリー方法）

公益財団法人 大学コンソーシアム京都公式ホームページの指定の発表者申込フォーム
(<http://www.consortium.or.jp/project/seisaku/conference/form-1>) よりお申し込みください。

7. 発表者登録期間

2015年7月10日（金）～2015年10月7日（水）

8. スケジュール

登録受付：2015年7月10日（金）～2015年10月7日（水）

事前説明会：2015年10月24日（土）午後 ※詳細は決まり次第お知らせします。

論文提出：2015年10月31日（土） ※発表論文は、A4で2ページ分

大会当日：2015年12月6日（日）

9. 発表資格の連絡（メール）について

- ・発表者受付期間終了後、発表希望者全員に対して事務局から発表資格について、メールでご連絡いたします。
- ・発表希望者が定数（口頭70・パネル24）以内の場合は参加確定通知をお送りします。
- ・発表希望者が定数を上回る場合は、「第11回京都から発信する政策研究交流大会運営委員会」にて発表者の選考を行いますので、まずはその旨を速やかにメールにてご連絡し、またその選考結果につきましては、改めてご連絡いたします。
- ・メールでのご連絡はすべて、発表者登録時に入力していただいたメールアドレスにお送りしますが、万が一届かない場合は下記の11. 連絡先までお問合せください。

10. 発表論文の提出について

- ・当大会は、事前に提出いただく発表論文と当日の発表の両方を審査の対象としています。
- ・参加確定通知（メール）の送付から、発表論文の締切まで期間がございませんので、あらかじめご準備いただきますようお願いいたします。
- ・今大会における発表論文作成要領は9月中旬頃、公益財団法人 大学コンソーシアム京都の公式HP（<http://www.consortium.or.jp/project/seisaku/conference>）において公表予定です。

11. 連絡先

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 政策研究交流大会担当（桂、矢野）

TEL: 075-353-9130

Email: [seisaku-admin-ml\[at\]consortium.or.jp](mailto:seisaku-admin-ml[at]consortium.or.jp) *[at]を@に変更して下さい。

以上